

ダイカスト用高熱伝導合金 HTシリーズ

株式会社大紀アルミニウム工業所が開発した高熱伝導合金です。

HT-1

HT-1組成票 (wt%)

Si (ケイ素)	Fe (鉄)	Al (アルミ)
12~14	0.5~1.0	残

特徴

- ・従来のアルミ合金よりも優れた高熱伝導性が得られます。
- ・Si量が12~14%であるため、一般ダイカスト材ADC12よりも優れた流動性を持ち、肉厚の薄い部分にも湯が廻りやすくなります。
- ・Fe量が0.5~1.0%であるため、焼付きにくくなります。
- ・铸造性が良く、製品歩留が良くなります。

HT-2

HT-2組成票 (wt%)

Fe (鉄)	Cu (銅)	Al (アルミ)
1.5~2.2	0.8~1.2	残

特徴

- ・HT-1材よりも铸造性は劣りますが、熱処理なしでも180 (W/(m/K)) 以上の熱伝導率が得られます。
- ・Feを1.5~2.2%含有することにより、焼付きにくくする効果があります。
- ・Cuを0.8~1.2%含有することにより、強度を上げる効果があります。

ダイカスト用高熱伝導合金 HTシリーズ

DIKHT-3

DIKHT-3組成票 (wt%)

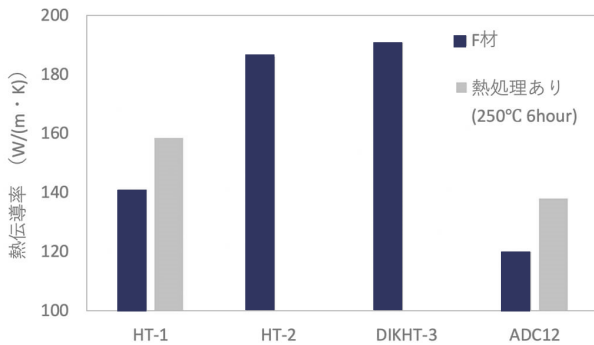
Fe (鉄)	Cu (銅)	Si (ケイ素)	Al (アルミ)
1.5~2.2	≤0.25	≤0.20	残

特

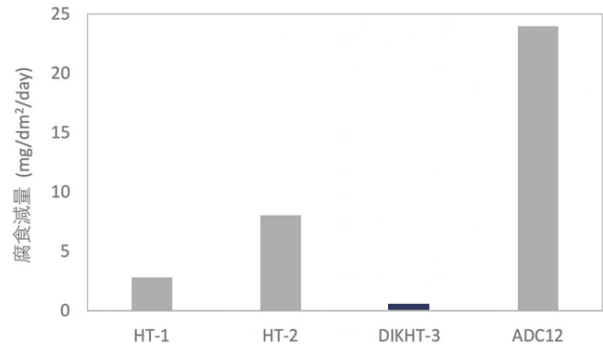
徴

- ・ 熱処理なしでも180 (W/(m·K)) 以上の熱伝導率が得られます。
- ・ Feを1.5~2.2%含有することにより、焼付きにくくする効果があります。
- ・ 耐食性が高く、鑄造割れが起きづらい。
- ・ カラーアルマイト処理が可能

熱伝導率比較



耐食性比較



カラーアルマイトの試験片サンプル



HTシリーズの材料ご購入・ダイカスト製品をご検討の際はぜひご相談ください。